



エコー・ちがさき

ママたちをひとりにしない

マム04(まむぜろよん)

楽しみを見つけませんか！
お仲間と、御一緒に…

平成29年度市民提案型協働推進事業団体であるマム04さん。そんなマム04さんが企画運営する「子育て世代のための生涯学習交流サロン Tsu・mu・gu ちがさき」では、子育て世代が学び集い、そして地域とつながることを目的にして、子育て世代の交流サロンを開催しています。今回はそんなマム04さんからお話を伺いました。

～どんな団体なのかな～

ママたちの笑顔が増えることを願い始めた子育てママのサークルです。
運営するのは、子育てを更に楽しみたい！自分時間も楽しみたい！と思うママたちです。
そんな欲張りなママたちが企画運営するイベントは、自分が知りたい題材をテーマとしています。そこに賛同する子育て世代に参加いただけるサロンやイベントの開催をしています。
スタッフは、子育て時間を大切に、それぞれの得意分野で、運営や講師として携っています。



～「子育て世代のための生涯学習交流サロン Tsu・mu・gu ちがさき」って何？～

茅ヶ崎市文化生涯学習課と市民ママ団体マム04が、平成28年度から市民提案型協働推進事業として企画運営するサロンです。子育てを頑張っているママたちが楽しめる応援講座を用意しています。入会金や月会費はありません。参加費は1家族1イベントにつき500円。(実費必要イベントあり) 参加したい時だけ参加しながら、学び集って、くつろげる時間を過ごしていただけます。
現在のマム04は7人のスタッフが活動しています。応援スタッフ・応援団体を募集中です。

～お楽しみの講座は～

ベビーキッズと一緒に楽しむ講座や、お子様を幼稚園や学校に送り出したママが一人でも参加できる講座、他世代との交流が出来る講座など、多様に用意しています。
今後の予定としては、食育講座・キッズアート・デイキャンプ・ヨガピラティスなど盛りだくさん。
子育て世代の方々の声を反映し、運営しています。



会場には、いつも子どもたちの元気な声と笑顔が溢れます

～マム04さんが考えていることは？～

子育ては、楽しい！可愛い！と思える時間ばかりではありません。
「孤育て」と表現されることもある今です。
少しでも、ふっと息が抜ける時間を作ってもらいたいと思います。
仲間や味方がいる事を知って欲しいです。更にお子様が可愛いと思える様な時間、お子様や自分の成長が楽しみとなる様な時間を過ごして欲しいです。
私達はこの活動を始めて、地域活動をする方々と出逢い、茅ヶ崎市にはそんな意欲を期待してくれる支援がたくさんあることを知りました。他世代交流も含め、地域活動にも目を向ける事を提案していきたいと思います。

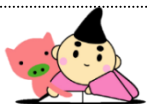


～これから進めていくことは？～

この取り組みを次世代につなげていきたいです。今はその土台作りをしています。子育てや地域育でのネットワーク、育ち合っていけるコミュニティを子育て世代が担っていきたいと思います。

～取材を終えて～

とにかく優しい！賢い！そして冷静に活動の状況を眺める謙虚さとグイグイ前に進む様子に元気をいただきました。



まなびの市民講師紹介

P2. ハワイアンリボンレイ講師 山内かおりさん P3. オペラ研究家 齋藤謙一さん



あなたの学びのお手伝い

ハワイアンリボンレイ講師 **山内 かおりさん**

楽しくおしゃべりをしながら指を動かして行く内に、一本のリボンが、技法をこらすことによって、様々なエレガントな形になる驚きを感じられる、楽しい手芸です！

ハワイアンリボンレイとは？



皆さんご存じのハワイの様々なシーンで装飾品として使われているレイの材料は、南の島の美しい生花や木の葉の他にも貝殻や羽毛や木の実等で作られています。

1990年代にハワイの日系人の女性が、生花でレイを作るには大量の植物を使用するため、ハワイの自然を後世に残したいというエコの思いから、身近にあったリボンでレイを作ったことに始まります。

材料は、幅3mmから24mmのサテンのリボンの他にも、毛糸やラットテールコード等も使い、ストラップやクリスマスのリース等を作って行きます。



▲お正月リース



リボンレイを始められたキッカケと現在は？

小さい頃から、洋裁をされるおばあ様やお母様を見て育たれたとのことで、13年ほど前にハワイのハワイアンキルトの交流会で初めてリボンレイと出会い、その綺麗さに一目で魅惑されたそうです。

帰国後、教室がなかなか見付かりませんでしたが、横浜のカルチャースクールにインストラクターコースがあることをようやく見付け、修了後に茅ヶ崎のイオンスタイルのクラフトパークで月4回程度教室を開く他に要望に応じて出張教室をされておいでです。

また、今年の夏に開かれた「第2回しろやまフェスタ」での「ハワイアンリボンレイ教室」ではお母さんとお子さんが楽しい一時を過ごされて大変好評だったようです。

更に、年1回、同好のお仲間と作品展も開いておられます。

▶リングピロー



教室の開催をお願いするには？

小学生以上で、10名程度から、リースやレイまで1回500円～2500円が目安だそうです。1回完結も可。親子参加可。「はさみ」と「針」を持参ください。



◀ギフトボックス

取材を終えて

手芸には素人の質問にも解りやすく回答をいただきました。お子さんの「ハワイアンウエディング」で、手作りの「リングピロー」や「お揃いのレイ」を使用したいとおっしゃる知り合いに指導されていることを、嬉しそうに楽しそうに語られる様子から、優しいお人柄を感じ、楽しそうな教室とお見受けしました。

山内 かおりさんのご連絡先 ☎080-5381-7063 メール：me.ke.aloha-2u_k@ezweb.ne.jp

「まなびの市民講師」の横顔

オペラ研究家 齋藤 謙一さん



「楽しいオペラへの^{いざな}誘い」

オペラは高尚なものではなく、わかりやすくて華やかな歌芝居なのです。

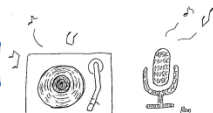


オペラの魅力

綿密に時代考証された舞台と色彩的な管弦楽の響きを背景に、華麗な衣装をまとった歌手たちの名唱と群衆に扮した合唱団などが繰り広げるさまざまな人生ドラマ。この美しく楽しい世界へ齋藤さんが皆様をお連れします。

齋藤さんとオペラ

齋藤さんは音楽学者ではありませんが、レコード好きのお父様の傍らで、クラシック音楽に囲まれて育たれたそうです。1956年～1976年の間に計8回、NHKの招きで来日したイタリア歌劇団の、1963年の公演を初めて観て、幕が上がる^{あがり}とともに網膜に映じた情景からオペラに魅入られたそうです。それ以来50年以上にわたり、足繁く海外も含めたオペラ公演に通うようになり、それとともにテープ、CD、DVDの収集も始められました。また所属企業内の教養講座でオペラ講座を担当されたとのことでした。こうした経験を通じて「オペラは追っかけ」という感じを強く持たれたとのことでした。



齋藤さんの講座

お手持ちの豊富な音源、映像を資源に、親しみやすい作品を取り上げて、オペラの「追っかけ」方を紹介されます。

例えば様々な歌声手、指揮者・演出家による演奏や演出の特色を聴き比べてオペラを味わうポイントなどを話されます。さらにはイタリア、ドイツ、フランスなどのお国柄の作曲家の作風、劇場の魅力なども解説されます。加えて、海外の歌劇場でも、我が国の歌舞伎座に似て、観劇以外にも様々な社交の場に利用されるなどの、面白いお話も聞けそうです。

講師をお願いするには？

AV装置（DVDレコーダー、プロジェクター等）のある会場で、参加人数は20～40人位が望ましいとのことでした。



オペラ研究のほか、スポーツマンとしても

オペラは鑑賞、研究に止まらず、合唱団員としても時折演奏に参加されるとのことです。またフルマラソンを完走されることも多く、登山では日本百名山のうち、すでに95山を踏破されたそうです。そのほか、ラグビー観戦もお好きとのことでした。

齋藤 謙一さんのご連絡先 ☎0467-32-7185 メール：kmsaito@gmail.com

市民講師登録人数 82人 （平成29年11月1日現在）



私の第一歩

社交ダンス レッツダンス湘南 水野 國秋さん

60歳で退職後すぐ社交ダンスのサークルに参加し、3年間くらいはみんなについていくのが精一杯でした。続けていく間に、社交ダンスが老人にとって想像以上に心身にプラスすることが理解され、思い切ってプロの先生によるベーシック中心のサークルを立ち上げました。現在会員は15名、茅ヶ崎出身の若い男女の先生のもと、きびしいレッスンを続けています。今一度努力してみたい仲間を募集しています。ぜひ見学にいらしてください。

私たちと
楽しく踊りませんか？
初心者のための
基本ステップから
レッスンいたします。

場所：小出地区コミュニティセンター（茅ヶ崎市堤）
指導者：山下光章 & 佑子
活動日：毎週木曜日 10時～13時
会費：月額3,000円（入会金1,000円）
お問合せ：TEL/FAX 0467-51-9251（水野國秋）



近ごろ思うこと

簡単なペイント・レッスン
（ワンストロークペインティング）

まなびの市民講師 大関 たえ さん

まなびの市民講師として「簡単に描けるワンストローク・ペインティング」を教えています。フェスタや市民講座で、皆さんがお好きな色を選んでご自分らしいデザインを考えてオンリーワンの作品を描きあげて喜んでくださると、私もうれしくなりますし、それが出来るのがワンストロークのよさだと思います。

作品を描く時には、身の周りの物のリメイク等に使える、皆さんと楽しめるようなデザインを考えてイベントをしたいと思っています。



街角

『街の再開発』

今から5年程前に、「終の棲家」を求めて娘一家が住む茅ヶ崎市に、横浜市の北部から転居して来ました。子どもの頃から大好きな湘南の海では、冬になると污水处理場の沖の「ぼら」や「太刀魚」を狙った「みさご」（魚鷹 英名 Osprey 準絶滅危惧種）の豪快な狩が見られます。「一日一万歩」を目標として、富士山を横目に「小出川畔」を歩けば、市のHPでも紹介されている四季折々に美しい花々や頭上を掠める「カワセミ」の華麗な姿、「鯉」や「亀」の産卵も見られ、浅瀬を渡る「狸」と目が合った事もあります。海洋性気候もあってか温暖で過ごしやすい土地柄を感じて毎日の生活を楽しんでいます。

さて、昨年、自治会の組長をお引き受けして、ご近所に「無住の廃屋」が数軒ある事に気が付きました。事情を伺って、「少子高齢化の荒波」が身近な街にまで及んで来ている事と、この対応が今後喫緊の課題である事を実感している昨今です。

G

エコー・ちがさきの

編集委員のなかまになりませんか？



初心者大歓迎！

新しい仲間づくりと編集や取材の面白さで、
あなたの新しい世界が開けますよ。

編集後記

11月、霜月。木枯らしの便りが、間もなく聞かれる頃となりました。「木枯らし1号」とは10月半ばの晩秋から11月末までの初冬に、初めて吹く秒速8メートル以上の北寄りの風を言うのだそうです。

S/W

櫓の軋む伊根の船宿秋の朝
井上 瑞子



一の溪二の溪河鹿 和して鳴く
味村 京子

海の日には富士も跳ねるや浜降祭
吉住 夕香

俳句（清水吞舟選）
岡野 ひろ子

旅先でしし鍋囲みほつりとほろよい気分たまの息抜き

短歌（伊藤要次選）
あの方も体調崩し参加せず話題はいつしか会の終活
小野 寺 清



*未発表の短歌・俳句作品を募集しています。下記あて先へ12月1日（金）までにご連絡ください。

*次号（第80号）の発行予定は、平成30年2月1日です。

いつでも どこでも だれでも なにからでも

発行・編集 エコー・ちがさき編集委員会

〒253-8686 茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目1番1号 茅ヶ崎市文化生涯学習部文化生涯学習課

TEL0467-82-1111(代表) FAX0467-57-8388 E-mail: bunkashougai@city.chigasaki.kanagawa.jp

PC用 URL <http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/> 携帯用 URL <http://mobile.city.chigasaki.kanagawa.jp/>

